



明けましておめでとうござい。今年も頑張るござい。

柳川市マスコットキャラクター「こっぱりー」



花火に火が付くと集まった見物客は歓声を上げた

年越しを花火で祝う

沖端キャンドルカウントダウン

沖端商店会は大みそかから元旦にかけて、キャンドルカウントダウンを沖端水天宮付近で行いました。大みそかの午後9時から、掘割沿いに置かれたキャンドル約500個が点灯。今回は、これまでよりも約50m長い約200mのナイアガラ花火が準備され、年明け前には多くの見物客が集まりました。年が変わる10秒前からカウントダウンが始まり、元旦の午前0時に花火が点火。見物客は、見事な花火を楽しみながら新年を祝いました。

市民のひろば

身近な話題などお知らせください！
情報をお待ちしています

餅つきで地域の交流深める

四十丁公民館「ふれあい子ども餅つき大会」

子どもと地域住民との交流の場を作ろうと、豊原校区四十丁公民館で12月23日、「ふれあい子ども餅つき大会」が開催されました。公民館や老人クラブ、子ども会の呼びかけで7年ぶりに開催したもので、大人や子どもなど約60人が参加。地元でとれた45kgのもち米を準備し、子どもたちは、お年寄りなどから餅のつき方を教わりながら餅をつきました。つきたての餅は、きな粉や大根おろしをかけたり、あん餅にしたりして参加者と一緒に食べ、交流を深めました。



「よいしょ よいしょ」と声をかけながら餅つき

生の演奏を聴いて心豊かに

アクロス・レインボーコンサート in 柳川

アクロス・レインボーコンサートが12月15日、市民会館で催されました。コンサートでは4人の弦楽演奏家が、モーツァルトやチャイコフスキーなどの名曲を演奏。曲のエピソードの披露や楽器の紹介なども行われ、約130人の参加者は、力強く優雅な演奏を熱心に聴き入っていました。アンコールでは、NHK連続テレビ小説「あまちゃん」のテーマソングが演奏され、リズムのある曲に、会場からたくさんの手拍子が起こりました。



息の合ったバイオリン、ピオラ、チェロによる弦楽四重奏

子どもたちの教育向上のために

青年海外協力隊として太田さんグアテマラへ

国際協力機構の青年海外協力隊として、太田哲平さん(26歳・元町)が12月25日から、中央アメリカのグアテマラへ向けて出発しました。市内小学校の講師をしていた太田さんは、発展途上国の子どもたちが満足に教育を受けることができない現実を知り、協力隊に応募。現地では2年間、教師用指導書や児童用作業帳を使い、現地の教師に研修や助言を行います。太田さんは「不安は少しあるけど、楽しみが大きい。子どもたちの教育水準の向上の手助けができれば」と力強く語りました。



12月20日、出発の前に金子市長を表敬訪問した太田さん

サンタクロースがやってきた

クラスタープロジェクト「サンタからの贈りもの」

市職員有志でつくるグループ、柳川クラスタープロジェクトは12月23日、サンタクロースに扮して子どもたちにプレゼントを届ける「サンタからの贈りもの」を行いました。子どもたちに夢と思い出を作ってもらおうと企画し、今回で3回目。市内の53世帯、123人の子どもたちにプレゼントを届けました。プレゼントを受け取った松橋大阿くん、享那さん、若那さんと石橋来夢さん、内田愛瑠さんは、「初めてサンタさんに会えてうれしかった」「夢が叶った」などと大喜びしていました。



プレゼントを受け取った子どもたちは大喜び

俳句

越前は妻の故郷水仙花

今月の入選作品 課題「冬籠」「水仙花」

応募総数93句

古賀俊郎(新外町)

- 冬籠りモコン幾つ卓の上
- 客の来ぬ休日どか冬籠
- 高齢者増へし日本や冬籠
- 日当たりに可愛い水仙一つ咲き
- 水仙を活けて人待つ古座敷
- 夫の背を見送り今日も冬籠
- 縁先に背中丸めて冬籠
- 水仙花一輪ざしでおもてなし
- 水仙花踏まれながらに蕾みを作り
- 音も無く白きもの降る冬籠
- 野良犬の小屋を借りてる冬籠もり
- 枯れ草を押しつけて咲く水仙花
- 散歩道川面に写る水仙花
- 水仙花滝のしぶきにぬれて咲き
- 丸くなり猫と一緒に冬籠
- 水仙の早や一輪の人目引く
- 水仙花庭の片隅そつと咲く
- 野母崎はいま盛りかな水仙花
- 目は画面右手にマウス冬籠もり

◆選者の句
舟路に軒をそろえし水仙花

鬼郎

俳句を募集しています。選句者は大曲鬼郎さん。2月の課題は「龍の玉」他です。入選作品は2月15日号に掲載します。
●応募方法 俳句と明記し、自作、未発表の作品(※1人3句以内)に、住所、氏名、電話番号を書いて、ハガキかファクスまたは直接、柳川庁舎企画課広報広聴係(☎77・8425、FAX 74・5520)へ、1月31日(※必着)までにお送りください。